

※2005年4月改訂(第3版、薬事法改正等に伴う改訂)
※2001年8月改訂

日本標準商品分類番号
875200

商品番号 TM-25

ケイ シ ブクリョウガン

桂枝茯苓丸エキスA顆粒

医療用漢方製剤

承認番号	(61AM) 4333
薬価収載	1988年7月
販売開始	2000年3月

貯法：室温保存 本剤は吸湿性が強いので、開封後は特に吸湿に注意すること。
他の保管条件については【取扱い上の注意】の項参照
使用期限：外箱等に表示。使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

【組成・性状】

1. 組成

本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の水製乾燥エキス〔桂枝茯苓丸（ケイシブクリョウガン）乾燥エキス〕2.03gを含有する。

日局 ケイヒ	4.0g
日局 シャクヤク	4.0g
日局 トウニン	4.0g
日局 ブクリョウ	4.0g
日局 ボタンピ	4.0g

添加物として、乳糖、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウムを含有する。

2. 製剤の性状

(1) 顆粒の性状

- 1) 外観は、淡褐色～灰褐色の顆粒である。
- 2) 特異なおいがあり、味は初めやや甘く、後わずかに苦く渋い。

(2) 分包品の表示

識別コード：TM-25

【効能又は効果】

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴える次の諸症：月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身（打撲症）、しもやけ、しみ

【用法及び用量】

通常、成人1回2.5g(1包)を1日3回、毎食間に経口投与する。

なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

著しく体力の衰えている患者〔副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。〕

2. 重要な基本的注意

(1) 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

(2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

※3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

(1) 重大な副作用

※肝機能障害、黄疸：AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P、γ-GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

1) 過敏症：発疹、発赤、瘙痒等があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

2) 消化器：食欲不振、胃部不快感、悪心、下痢等があらわれることがある。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。〔本剤に含まれるトウニン、ボタンピにより流産の危険性がある。〕

6. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない〕

【取扱い上の注意】

本品は吸湿しやすいので、分包に際しては防湿性に優れた分包フィルムを使用すること。

【包装】

500g

210包（1包2.5g）

※※【文献請求先】

東亜薬品株式会社 安全管理部
〒939-3542 富山県富山市水橋開発277番10

※※発売

株式会社 **建林松鶴堂**
〒335-0024 埼玉県戸田市戸田公園3-7

※※製造販売元

東亜薬品株式会社
〒939-3542 富山県富山市水橋開発277番10